

# 第7期決算公告

平成27年6月4日

東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスター

バリオセキュア株式会社

代表取締役 稲見 吉彦

## 貸借対照表

(平成27年2月28日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>1,302,391</b>	<b>流動負債</b>	<b>336,502</b>
現金及び預金	738,409	買掛金	43,053
売掛金	347,983	未払金	29,794
貯蔵品	156,671	未払費用	9,280
前払費用	19,707	未払法人税等	157,275
繰延税金資産	23,179	預り金	1,307
その他	16,857	賞与引当金	34,430
貸倒引当金	△ 417	未払消費税等	48,573
<b>固定資産</b>	<b>3,207,071</b>	その他	12,787
有形固定資産	37,171	<b>負債合計</b>	<b>336,502</b>
工具器具備品	37,171	<b>純資産の部</b>	
無形固定資産	3,165,094	<b>株主資本</b>	<b>4,172,960</b>
ソフトウェア	4,997	資本金	310,000
のれん	3,160,096	資本剰余金	2,995,876
投資その他の資産	4,806	資本準備金	100,000
差入保証金	100	その他資本剰余金	2,895,876
破産更生債権等	2,171	利益剰余金	867,083
繰延税金資産	3,572	利益準備金	14,982
その他	1,133	その他利益剰余金	852,100
貸倒引当金	△ 2,171	繰越利益剰余金	852,100
<b>資産合計</b>	<b>4,509,462</b>	<b>純資産合計</b>	<b>4,172,960</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>4,509,462</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

移動平均法に基づく原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

工具器具備品

② 無形固定資産

ソフトウェア（自社利用）は、定額法（5年）により償却しております。

また、のれんについては、投資効果の発現する期間を見積り、当該期間において均等償却を行っております。

(3) 繰延資産の処理方法

① 創立費

5年で定額法により償却しております。

(4) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、翌事業年度支給見込額のうち当事業年度の負担に属する部分を計上しております。

(5) その他の計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。